卒業論文・卒論要旨の提出ならびに卒論発表会について

精密工学科長

平成28年9月5日

1. 卒論本体および卒論要旨の発表前提出

　卒論本体と卒論要旨を下記の要領で提出すること．

　提出期限：平成29年1月25日（水）午前11:00

　提出場所：工14号館1階　精密事務室

　執筆方法：精密工学科HPのテンプレートを参照し，詳細は指導教員の指示に従うこと．

　提出物：卒論本体（1部），および卒論要旨（13部）

　　(1) 卒論本体：仮製本し（ホチキス留めも可），提出すること．

　　(2) 卒論要旨：A4用紙1枚に両面印刷した卒論要旨を必要部数（上記参照）提出すること．

　　　　　　　　 A4用紙2枚のまま提出してはならない．

1. 卒論発表会

　下記の要領で実施する．

　実施日：平成29年2月1日（水）

　場所：工14号館142講義室および143講義室

　プログラム：後日掲示

　発表時間：20分間（発表13分＋質疑7分）．ベルは10分，13分（発表終了），20分（質疑終了）．

　　　　　　司会の教員から発表を開始するように言われたら，ただちに発表を開始する．

　　　　　　発表終了のベルがなったら，発表をすみやかに終了する．

　会場設置機器：パソコン用プロジェクタおよびパソコン切替器

　備考：2室に分かれて同時に実施する．教員は2室に分かれて参加する．

　　　　ノートパソコンと会場のプロジェクタ切替器との接続テストは，午前中の発表者は開始前に，

　　　　午後の発表者は昼休みの時間に行う．

　　　　本発表会は，発表者と教員のみ参加可能で非公開とする．ただし，プロジェクタ操作ミスを最

　　　　小限にするため，次の発表者は会場内で待機してよい．

1. 再審査

　発表会における審査の結果，再審査の必要な場合には，指導教員より連絡する．

　再審査は，平成29年2月13日（月）の予定である．

1. 卒論本体および卒論要旨の再提出

　発表会終了後，発表会での指摘事項等に基づき卒論本体と卒論要旨を修正し，全員再度提出すること．

　提出期限：平成29年2月15日（水）午前11:00

　提出物：卒論本体1部，および卒論本体と卒論要旨のPDFファイルを入れたCD-R（DVD-R）1枚

　　(1) 卒論本体（印刷物1部とPDFファイル）

　　　卒論本体は製本せず，学籍番号および氏名を記載した封筒に入れて事務室へ提出すること．PDF

　　　化したファイルをCD-Rに入れ，同時に提出すること．PDFファイル名は，卒論＋学籍番号（半

　　　角学籍番号）＋氏名（全角漢字ないしは半角英文氏名）.pdfとする．

　　　　　例) 卒論03123456精密太郎.pdf　卒論03123456JohnSmith.pdf

　　(2) 卒論要旨（PDFファイルのみ）

　　　PDF化したファイルを卒論本体と同じCD-Rに入れ，提出すること．PDFファイル名は，要旨＋

　　　学籍番号＋氏名.pdfとする．

　　　　　例) 要旨03123456精密太郎.pdf　要旨03123456JohnSmith.pdf

　　　※CD-R（DVD-R）のディスク本体に油性マジックで学籍番号と氏名を記入すること。

以上